

教科	技術・家庭(技術分野)	学年	第1学年
----	-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ガイダンス	3	・小学校での学習内容を振り返り、中学校3年間の学習の見通しを持つことができる。			
材料の加工の技術の原理・法則と仕組み ①身の回りの材料と加工の技術 ②木材、金属、プラスチックの特性 ③材料に適した加工方法 ④丈夫な製品を作るために ⑤金属材料の特徴	3	(1)生活や社会を支える材料と加工の技術について調べる活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 材料や加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解すること。 イ 技術に込められた問題解決の工夫について考えること。	・材料や加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。	・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	・主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。
材料の加工の技術による問題解決 ①問題を発見し、課題を設定しよう ②製作品を構想し、設計しよう ③製作の計画を立てよう ④作業手順を考えて製作しよう	12	(2)生活や社会における問題を、材料と加工の技術によって解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができること。 イ 問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えること。	・製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付けている。	・問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 ・友達の作品を的確に評価できる。
社会の発展と材料の加工の技術	3	(3)これからの社会の発展と材料と加工の技術の在り方を考える活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、技術の概念を理解すること。 イ 技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えること。	・生活や社会、環境との関わりを踏まえて、材料と加工の技術の概念を理解している。	・材料と加工の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。
情報の技術の原理・法則と仕組み ①情報の技術とは何だろう ②情報のデジタル化 ③情報通信ネットワークの仕組み ④情報の技術の工夫を読み取ろう	9	(1)生活や社会を支える情報の技術について調べる活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則と、情報のデジタル化や処理の自動化、システム化等に関わる基礎的な技術の仕組みについて理解すること。 イ 技術に込められた問題解決の工夫について考えること。	・情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則と、情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。	・情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	・主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。 ・友達の作品を的確に評価できる。
ガーデニング実習 ①栽培計画 ②生育条件の確認 ③栽培工程の確認 ④日常の手入れの方法の確認	5	①栽培計画を立て、生物の生育条件を整えさせる。 ②生育条件、工程の確認させ状況に応じた対応をする。 ③日常の手入れの方法の確認させる。	・生育環境、生物の生育条件を踏まえた、栽培方法を理解している。	・生育環境、生物の生育条件を確認した、栽培ができている。	・植物の生育状況を的確にとらえ、状態に応じた対応ができる。